

平成 24 年 4 月 6 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 瑞光
代 表 者 代表取締役 和田 昇
(コード 6279 大証第 2 部)
問合せ先責任者 管理部長 和田 晃司
(TEL 06-6340-2215)

平成 24 年 2 月期通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 23 年 4 月 6 日に公表いたしました平成 24 年 2 月期（平成 23 年 2 月 21 日～平成 24 年 2 月 20 日）の通期業績予想（連結・個別）と実績との差異を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績との差異

(1) 連結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	13,299	1,424	1,434	839	127 円 74 銭
実 績 値 (B)	16,288	1,760	1,798	1,236	188 円 30 銭
増 減 額 (B - A)	2,989	336	364	397	—
増 減 率 (%)	22.5	23.6	25.4	47.3	—
(ご参考) 前期実績(平成 23 年 2 月期)	12,017	1,609	1,619	1,031	155 円 55 銭

(2) 個別

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	10,627	928	514	78 円 26 銭
実 績 値 (B)	14,238	1,132	651	99 円 20 銭
増 減 額 (B - A)	3,611	204	137	—
増 減 率 (%)	34.0	22.0	26.7	—
(ご参考) 前期実績(平成 21 年 2 月期)	11,060	1,273	695	104 円 79 銭

2. 差異の理由

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災により生産活動が低下する事態に陥りましたが、その後復旧が進み、震災前の水準まで回復して来ております。一方で、長引く円高、欧州の債務問題などわが国を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。このような状況のもと当社グループにおきましては、期中に獲得した新規案件、改造案件等により売上高が前回予想より上回りました。利益面につきましても、売上高増加に伴い、営業利益、経常利益及び当期純利益が増加しております。

以 上